


北茨城市(きたいばらきし)

	市章等 〒 319-1592 〈住所〉 北茨城市磯原町磯原1630 〈TEL〉 0293-43-1111 〈FAX〉 0293-43-1108 〈HP〉 http://www.city-kitaibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@city.kitaibaraki.lg.jp	地域指定 特定農山村 辺地	一部事務組合加入事業 工業用水道 農業共済 地方税の滞納処分 職員の退職手当、公務災害	公営企業 水道 病院
	類型 I-O 地方公共 団体コード 082155 面積 186.55 km ²			

<行政組織>

①長等(H20. 5. 1現在)

長	とよだ みのる 豊田 稔 (63歳)	任期	H19.6.18~ H23.6.17
副市長	欠員	収入役	-

②議会(H20. 5. 1現在)

議長	志賀 秀之	副議長	村田 仁人
任期	H21.3.30	条例定数	24名
党派別	自民1 民主2 公明3 共産2 無15	現議員数	23名

③職員数(H19. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
	640	414	268
一般行政職の 平均給料月額	3,524 百円	ラスパイ レス指数 95.7	地域手当 補正後 ラス指数 95.7
全職員数 の推移	H16. 4. 1 707	H17. 4. 1 699	H18. 4. 1 658

④機構図(H20. 4. 1現在)

<市長> - <副市長> -
 市長 公室 - 秘書課, 人事課, 企画政策課
 総務部 - 総務課, 財政課, 税務課, 収納課
 市民福祉部 - 市民課, 保険年金課, 保健センター

福祉事務所 - 高齢福祉課, 社会福祉課
 環境産業部 - 農林水産課, 商工観光課, 生活環境課
 都市建設部 - 建設課, 都市計画課, 用地管理課, 下水道課
 <会計管理者> - 会計課

<消防>
 <消防本部(消防長)> - 総務課, 予防課, 指令室, 消防署
 <消防団>

<水道> -
 水道部 - 業務課, 施設課

<教育委員会>
 <教育長> - 教育総務課, 学校教育課, 生涯学習課, 幼稚園,
 小学校, 中学校, 学校給食センター, 青少年の家,
 海洋センター, 図書館

<市立総合病院> - <病院長> - <経営企画室>
 <副院長> - 事務部 - 総務課, 医事課
 - 看護部, 医療技術部, 診療部
 - 地域医療連携室, 医療安全監理室, 情報処理室

<議会>
 議会事務局

<行政委員会>
 選挙管理委員会事務局, 監査委員事務局, 農業委員会事務局,
 公平委員会事務局, 固定資産評価審査委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和30年4月 1日 合併
 磯原町 華川村
 昭和31年3月31日 市制施行
 南中郷村 磯原町 関南村
 大津町 平潟町 関本村
 昭和31年3月31日 名称変更 北茨城市

②地勢・風土等

茨城県最北部にあり、首都東京から北東に約180kmに位置する。茨城県天心記念五浦美術館や、漁業歴史資料館「よう・そろー」、中郷温泉「通りゃんせ」など、自然と文化に触れ合えるリゾート地として発展しつつある。「きらめき・めぐみ・つどい・たくましく生きるまち北茨城」の実現を目標とし、広域的視野にたち、合理的な土地利用計画を進めながら秩序と均衡ある都市として安全な市民生活が享受でき充実した市民福祉、快適な生活環境とすぐれた教育と豊かな文化をもち、調和のとれた開発を促進し、地方中核都市の建設を目指している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H20. 4. 1)
	H7	H12	H17	
人口	男	25,739	25,534	24,508
	女	26,335	26,059	25,137
	合計	52,074	51,593	49,645
世帯数	15,915	16,672	17,090	17,300

④有権者数(20. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 23.9%
	19,998	20,703	40,701	

⑤高齢人口割合 (H20.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成17年度)

市町村内総生産	1,526 億円	就業者1人当り	7,478 千円
住民所得	1,220 億円	人口1人当り	2,457 千円

②産業構造

区分	総生産額(H17年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	3,655	2.4%	1,473	6.3%
第2次	71,953	47.1%	10,304	44.4%
第3次	80,640	52.8%	11,358	49.0%
総額・総数	152,607	-	23,200	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	1,660	810	2,220
製造業 (H18. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H18.1.1~12.31)
	186	6,755	226,531
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	491	2,714	44,039

④特産物

あんこう鍋 天心焼 自然薯 花園牛 雨情の里牛 どぶろく

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H17決算	H18決算	増減率
歳入	16,268,923	15,206,516	△ 6.5
歳出	15,883,155	14,820,624	△ 6.7
形式収支	385,768	385,892	-
実質収支	380,929	383,402	-
単年度収支	△ 37,452	2,473	-
実質単年度収支	△ 72,447	△ 191,469	-

②主な歳入・歳出(平成18年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	15,207	-	△ 1,062	△ 6.5
地方税	5,775	38.0	181	3.2
地方交付税	2,768	18.2	△ 393	△ 12.4
国庫支出金	1,025	6.7	△ 168	△ 14.1
地方債	1,178	7.7	△ 96	△ 7.5
うち臨財債費	473	3.1	-	-
その他	4,460	29.3	-	-
うち繰入金	266	1.7	-	-
歳出	14,821	-	△ 1,063	△ 6.7
義務的経費	8,001	54.0	△ 129	△ 1.6
人件費	3,704	25.0	△ 47	△ 1.3
扶助費	1,926	13.0	19	1.0
公債費	2,370	16.0	△ 100	△ 4.1
投資的経費	1,933	13.0	-	-
普通建設事業費	1,933	13.0	582	43.1
うち補助	798	5.4	492	161.0
うち単独	875	5.9	83	10.4
その他の経費	4,887	33.0	-	-
うち繰出金	1,550	10.5	-	-

③主要指標(平成18年度)

区分	指数等
標準財政規模(H19)	9,301 百万円
財政力指数(H17~H19)	0.668
経常収支比率	94.1 %
公債費負担比率	19.8 %
実質公債費比率	18.0 %
税の徴収率(過年)	14.7 %
税の徴収率(現年)	97.0 %
税の徴収率(合計)	83.7 %

④将来にわたる財政負担(平成18年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	18,238,228	196.1
債務負担行為支出予定額(B)	1,554,262	-
実質債務残高(C=A+B)	19,792,490	212.8
積立金現在高(D)	1,869,044	20.1
将来にわたる財政負担(E=C-D)	17,923,446	192.7

⑤市町村税の状況(平成18年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	2,577,303 (37.3)	2,319,099 (40.2)	90.0
固定資産税 (構成比)	3,607,141 (52.3)	2,813,989 (48.7)	78.0
その他の税 (構成比)	716,354 (10.4)	642,085 (11.1)	89.6
合計	6,900,798	5,775,173	83.7

<公共施設整備状況>(平成17年度)

小学校	12 校	老人福祉施設	2 か所
中学校	5 校	病院・診療所	34 か所
幼稚園	6 園	道路改良率	40.9 %
保育所	6 か所	道路舗装率	51.6 %
図書館	1 か所	ごみ焼却処理率	83.3 %
公営住宅	752 戸	し尿衛生処理率	100 %
公民館等	8 か所	上水道等普及率	98.8 %
体育館	3 か所	排水等処理率	45.9 %
プール	2 か所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	125.3 %
児童館	0 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
市民夏まつり実施事業	H20	市民相互の交流・一体感を図り、活力あるまちづくりを推進するため、住民との協働により市民夏まつりを実施する。	7 (20年度)
出産祝金給付事業	H20	第3子以降の出産を奨励し、次代の地域社会を担う子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、出産祝金を支給する。	5 (20年度)
公共下水道整備事業	H4~ H21	生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、第1期事業認可区域の公共下水道の整備を図る。	10,822
都市計画道路 豊田・下駒木線改良事業	H12~ H21	常磐道北茨城インターチェンジから6号国道の交通の円滑化のため、連絡道路・市民の生活道路として整備する。	1,645
二ツ島陸橋耐震補強事業	H16~ H25	塩害による鋼桁の腐食、コンクリートの風化が著しく、国の道路構造令の見直しにより耐震補強工事を実施する。	422

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主財源の確保 ・行政改革、財政健全化施策の推進 ・市立総合病院の経営改善 ・総合計画の策定 <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンツーリズム 都市と農山漁村の交流を促進し、実践組織の育成とビジネス化を図る。 ・ブルーツーリズム 漁業歴史資料館(H19.5.1オープン)が完成。漁業の歴史・文化を伝承し、情報発信と都市漁村交流事業の拠点として充実を図る。
--